

## 第 19 回小諸新校再編実施計画懇話会

日時：令和 6 年 7 月 23 日（火）

18 時 00 分～19 時 30 分

会場：小諸市庁舎第 1 ・第 2 会議室

### <次 第>

#### 1 開 会

#### 2 挨 拶

#### 3 会議事項

（1）第 18 回小諸新校再編実施計画懇話会のまとめ

（2）開校に向けた検討事項の進捗状況について（ワーキンググループ進捗状況）

（3）施設整備に係る建設及び解体工事のスケジュール

#### 4 その他

##### <次回の予定>

第 20 回小諸新校再編実施計画懇話会

（日時）令和 6 年 10 月～12 月（予定）

（会場）未定

（内容）検討事項の進捗状況について 等

#### 5 閉 会

## 新校再編実施計画懇話会開催要綱

### (目的)

第1 県教育委員会が、統合新校ごとの再編実施計画を策定するにあたり、再編対象校に加えて、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」(以下、「懇話会」という。)を開催する。

なお、懇話会は、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、法律又は条令により設置された附属機関ではないものとする。

### (会議事項)

第2 懇話会は、次の事項について意見交換を行う。

- (1) 学校像、教育方針等に関する事
- (2) 校地・施設・設備等に関する事
- (3) 管理運営等に関する事
- (4) 教育内容等に関する事
- (5) その他、県教育委員会が必要と認める事項に関する事

### (構成員)

第3 懇話会の構成員は、統合対象校の学校関係者(校長、教職員等)、地域の代表(自治体関係者、産業界の代表等)、同窓会、PTA、生徒の代表等とし、必要に応じ、県教育委員会が依頼する。

2 会議に座長を置く。

### (開催期間)

第4 会議は統合新校が開校するまでの間、開催するものとする。

### 附 則

この要綱は、令和2年10月26日から施行する。

## 小諸新校再編実施計画懇話会 構成員名簿

※○印は新構成員

区分	氏名	所属等
1 自治体	田中 尚公	小諸市 副市長
	山下 千鶴子	小諸市教育委員会 教育長
	宮本 隆	北佐久郡町村教育委員会連絡協議会 代表
4 産業界	塩川 秀忠	小諸商工会議所 会頭
	○鷹野 裕一	小諸青年会議所 理事長
	清水 信	(株)かのを屋 代表取締役
7 学識経験者	西村 廣一	元小諸高校・小諸商業高校 校長
8 地域	甘利 庸子	のぞみグループ 代表取締役社長
	原 啓明	佐久地域振興局 局長
10 同窓会	高見澤 敏光	小諸商業高等学校同窓会 特別顧問
	鷹野 昭裕	小諸高等学校同窓会 会長
12 PTA	○上原 治代	小諸商業高等学校PTA 会長
	○黒田 説榮	小諸高等学校PTA 会長
	○塩川 侑佳	小諸市PTA連合会 会長
15 学校関係者	○渡辺 玲子	小諸市校長会 会長
	相原 修	小諸市内中学校代表 校長
17 再編対象校	伊藤 樹里	小諸商業高等学校 生徒会長
	水澤 明夢	小諸商業高等学校 生徒会副会長
	菊池 柚葉	小諸高等学校 生徒会長
	村瀬 光海	小諸高等学校 生徒会副会長
	坂口 健之	小諸商業高等学校 校長
	○大槻 高範	小諸商業高等学校 教諭
	○柳澤 弘蔵	小諸高等学校 校長
	○新井 雅人	小諸高等学校 教諭

事務局

※○印は新事務局員

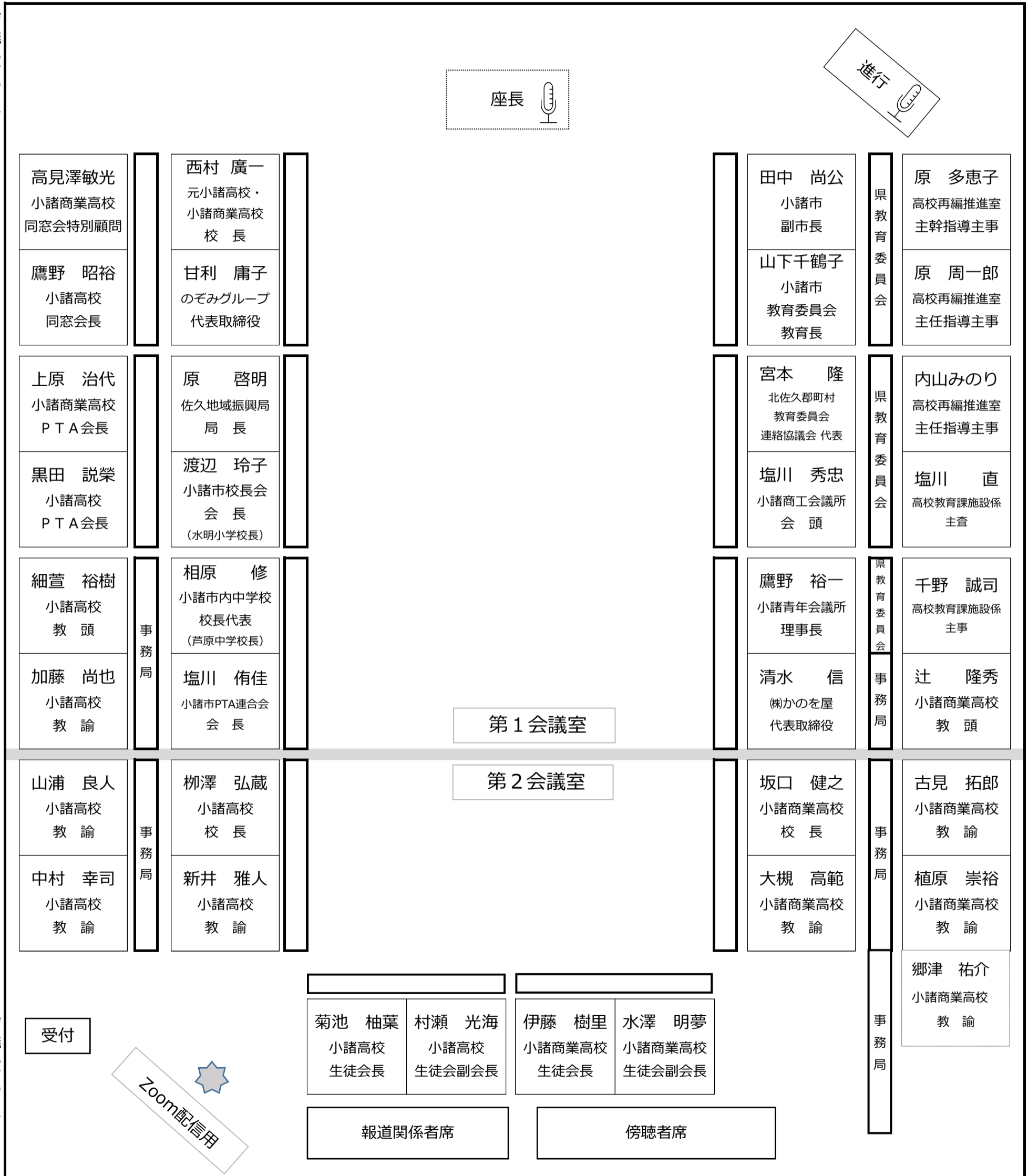
小諸商業高等学校		小諸高等学校		高校再編推進室	
辻 隆秀	教頭 (事務局長)	細萱 裕樹	教頭 (副事務局長)	原 多恵子	主幹指導主事
大槻 高範	教諭	○新井 雅人	教諭	○原 周一郎	主任指導主事
○古見 拓郎	教諭	○加藤 尚也	教諭	○内山みのり	主任指導主事
植原 崇裕	教諭	○山浦 良人	教諭		
郷津 祐介	教諭	○中村 幸司	教諭		

# 第19回小諸新校再編実施計画懇話会 会場配置図（席図）

会場：小諸市庁舎 第1・第2会議室

会議室①入口

会議室②入口



## 第 18 回小諸新校再編実施計画懇話会まとめ (案)

<b>日時</b>	令和6年(2024年)3月26日(火)午後6時から午後7時30分					
<b>会場</b>	小諸市庁舎 第1・第2会議室					
<b>出欠席 (敬称略 ◎座長)</b>	田中 尚公 甘利 庸子 坂口 健之	山下千鶴子 ◎高見澤敏光 原 周一郎	宮本 隆 鷹野 昭裕 井村 敏明	塩川 秀忠 臼田 明美	清水 信 伊藤 美保	西村 廣一 伊藤 樹里 以上15名
<b>欠席 (敬称略)</b>	新津伸太郎 相原 修 木住野修平	原 啓明 水澤 明夢	西田 祐恒 菊池 柚葉	深沼 浩 村瀬 光海 以上9名	<b>傍聴者</b>	傍聴10名(報道1社)
<b>事務局</b>	小諸商業高校4名 小諸高校 4名 県教育委員会3名		辻教頭(事務局長) 細萱教頭(副事務局長) 柳澤主幹指導主事	大槻教諭 大澤教諭 原主任指導主事	植原教諭 井出教諭 高橋主任指導主事	郷津教諭 坂口教諭
<b>会議事項</b>	(1) 第17回小諸新校再編実施計画懇話会まとめ (2) 大学入試制度について (3) 開校に向けた検討事項の進捗状況について(校内ワーキンググループ進捗状況) (4) 施設整備について					
<b>当日資料</b>	次第、開催要項、構成員名簿、第17回小諸新校再編実施計画懇話会まとめ、大学入試制度についてワーキンググループ進捗状況、施設整備について(NOKS作成資料)					

### 主な内容(・意見、質問等 →事務局回答)

会議事項について

(1) 第17回小諸新校再編実施計画懇話会まとめ

事務局(県教委)から説明し、意見及び質問はなし。

(2) 大学入試制度について

事務局(県教委)からの説明

特別選抜では「学校推薦型選抜」、「総合型選抜」等を受験する。近年、「総合型選抜」を導入する大学が増え、総合型選抜や学校推薦型選抜の際、面接などを通じて、高校時代に「探究」にどのように取り組んだのかを合否に係る評価の材料とする大学が多いようである。地域との協働を含め、探究に積極的に取り組むことが、進学にもつながり、また、大学での成長をもたらすものと考え。

**【意見】**

- ・ どの学校でも探究学習に取り組んでいる。小諸義塾高校が他の学校とどこが差別化されるのか、具体的に何を重点的にやるのかを示していかなければならない。
- ・ 探究活動については自分の進路や方向性をいかに形作るかが大切である。探究活動を通じた様々な活動での経験が、子供たちの意欲となって、醸成されていく。

(3) 開校に向けた検討事項の進捗状況について

ア 校内ワーキンググループ(WG)からの説明

WG A(学校運営検討)から

校章の決定方法については検討中である。

WG B(教務)から

11月に上田市、佐久市、小諸市で学校説明会を実施した。令和6年度中に令和7年度入学生に向けた説明会を実施し、さらに中学生・保護者・地域の方々に小諸義塾高校を知っていただける機会を設けていきたい。来年度は、より具体的な内容について情報提供できる見込みである。

日課については、今後変更の可能性がある。45分授業となり、火曜日・木曜日・金曜日に7時間目を実施する予定である。

WG C(進路・学習指導)から

令和8年度入学生の教育課程編成に向けて、3科の特色を生かし、探究的な学びをベースとした地域連携、学科・教科横断型学習をどのように展開するのか検討を進めていく。近年の両校の進路状況について、職員に情報共有することで、どのように進路保証をしていくのか考えていきたい。

指定校推薦などの情報交換及び指定校推薦先への統合に関する情報提供を行い、指定校推薦の継続を依頼する。

WG D(校舎・施設)から

令和6年度7月に取り壊しを予定している第2体育館周辺施設にある備品の保管場所が課題となってい

る。その他にもローリング計画による備品等の移動作業について、実施の方法を県教育委員会と調整中である。工事期間中の授業について 特に体育施設が利用できないことへの対応が必要となっている。

#### WG E (生徒会) から

令和6年度からの合同練習の開始時期を各クラブに確認し、決定した。小諸商業高校工事中の練習場所の確保など課題を整理して対応している。

標準服については、取扱い業者が決定し、色は濃紺、ブレザータイプの上着にすることが決定した。両校生徒会役員と取扱い業者によるワークショップを行い、令和6年5月末までにデザインを決定する。

#### WG F (行事予定) から

現在、検討中のもので決定事項ではないが、スマイル小商店街は10月中下旬に実施、音楽科の定期演奏会は10月下旬に実施する方向で進めたい。修学旅行・研修旅行は11月中旬以降～12月上旬にかけて実施と考えている。

##### 【質疑・応答】

- ・地域連携協働室のあり方を含め、地域連携や地域との協働について、現時点の考えはどうか。  
→すでに地域と連携している活動に取り組んでいるが、学校の窓口となって、地域と連携できるような機能があればよいと考えている。
- ・他者と協働して、いろいろな課題を見つけて動いていく、チャレンジをしていく場でなければならない。人と人とが自然に交流できるような仕組み、偶然出会ったところで、今まで考えもしなかった新しいクリエイティブな発想が生まれるように考えたい。

#### イ 地域連携コーディネーターについて事務局（県教委）からの説明

地域連携コーディネーターには、高校におけるコーディネーター機能、地域におけるコーディネーター機能、協働体制におけるコーディネーター機能がある。再編校として来年度は小諸商業高校に配置する予定である。

##### 【意見】

- ・プロのコーディネーターは義務教育でも欲しい。サードプレイスで地域の方と交流できる場も小諸市小中学校再編にあたっては設置していきたい。また、高校との学校連携による交流もしていきたい。
- ・学校の現状、取り組みを、地域の皆様、町の皆様に何をしてもらいたいかということをもっと発信してもらいたい。
- ・3科が一緒になると特徴が薄まってしまうので、それぞれがもっと尖って、生徒や父兄が理解しやすいような優しい言葉で伝えていかなければ魅力が伝わらない。

#### (4) 施設整備について

##### NOKS説明

- ・南棟と北棟に新棟で繋ぐように設計し、地域の方も入りやすい施設、多目的施設がある。これまで南棟と北棟は一本の渡り廊下でしか繋がっていなかったものを、回遊性のある校舎配置にした。
- ・こもろピロティは屋根があるが、外と繋がっている最も活発な活動がされる場所となっている。天候に左右されずに活動ができるため、時間軸や、関わる人、活動内容が異なる生徒たちが偶然出会う場所となる。
- ・他、動画を見ながら新校の校舎内の説明

##### 【意見】

- ・校地検討部会や校地を決定した際の懇話会での要望事項の要望項目、必要に応じた校地の拡張や周辺整備についての協議が始まっていない。新年度に、設計者、道路管理者、各用地の関係者で方向性を協議しあう会議を設けてほしい。
- ・それぞれの課題を解決するための機会をぜひ県教育委員会事務局の方に設けていただきたい。
- ・新校は回遊性のある良い学校であり、偶然出会う場所がたくさんある。探究を中心に進んでいこうとしている新しいイメージにピッタリのいい設計だと思う。

## 小諸義塾高等学校（仮称） WG進捗状況

第19回 小諸新校再編実施計画懇話会資料

WG	検討項目	令和6年7月までの進捗状況
A: 学校運営 検討	校歌	・ 校歌は小諸高校音楽科卒業生 横内日菜子氏に依頼済み。令和6年度末を目途に完成予定。
	校旗・校章	・ 小諸市にゆかりのある3名のデザイナーの方々に校章のデザインを依頼済み。決定方法については検討中。
	3つの方針・グランドデザイン	・ 3つの方針については原案を作成し、検討中。
	部活動方針	・ 生徒会と連携しながら、合同チームとしての練習時期や活動場所などを確認済み。 ・ クラブ活動規程を検討中。
B: 教務関係	地域説明会	・ 9月に上田市、佐久市、小諸市で説明会を実施予定。施設・設備、教育課程、日課、クラブ活動、標準服等の説明をおこなう。
	履修・修得・卒業認定	・ WGにて検討中。
	資格単位	・ WGにて検討中。
	コース制等	・ WGにて検討中。
	日課時限	・ 新校日課案確定。教育課程を踏まえた具体的な運用について検討中。
	年間行事検討	・ WG-Fで大規模行事の方向性を検討中。
	使用教科書	・ 昨年度より両校各教科で使用教科書の検討をおこなっている。来年度分は7/26県提出予定。
	広報計画・パンフ作成 小中学校向け広報	・ 新たなリーフレットの原案を作成中。 ・ 地域説明会に加えてホームページやリーフレットの配布など広報活動について準備中。
C: 進路・ 学習指導	教育課程 [1班]	・ 2学期制、31単位・45分授業×33コマ展開[義塾ピース]を決定済み。義塾ピースの配置場所や余りコマの運用方法などの細かな運用方法は引き続き検討中。 ・ 令和8年度入学生教育課程を作成。[※1] 3科の特色を生かした探究的な学びをベースとした地域連携、学科・教科横断型学習を教育課程の中に盛り込むことができた。両校の体験入学でも公表予定。 ・ 令和8年度教育課程表を参考にして、令和7年度教育課程を検討中。
	探究的な学び [2班]	・ 「探究」の設置単位等を検討。 ・ 普通科・音楽科・商業科 3科融合できるように同時展開にて実施する。 設定単位数 1年次1単位・2年次2単位・3年次2単位 ・ 「探究」学習の内容を分かりやすいように図解[※2]を作成。各時間の学習内容（シラバス）、指導案はこれから作成する。今年度から新校での「探究」で実施を考えている内容について取り組みを始めている。
	地域連携 [2班]	・ 地域連携コーディネーターが今年度、小諸高校・小諸商業高校をモデル校として1名配置された。両校の情報発信や新校の情報発信、小諸市商工会議所を窓口として地域と学校の接続を実際に担当している。小諸共学共創コンソーシアム作りに向けてどのようなことができるか模索している。
	教科・学科横断型の学び [2班]	
	本物に触れる学び [2班]	
進路指導方針 [3班]	・ 指定校推薦などの情報交換及び指定校推薦先への統合に関する情報提供を行い、指定校推薦の継続を依頼するスケジュールを確認中。	
D: 校舎・ 施設	既存校舎の設備	・ 解体及び改修に伴いローリング計画が県より示され、準備を進めている。
	既存校舎からの引越	・ 1回目取り壊し（第2体育館・器具室）、2回目取り壊し（弓道場、卓球場等）にある備品保管場所を小諸高校に決定。業者によって移動する予定で調整中。 ・ ローリング計画による備品等の移動作業について、実施方法を高校再編推進室・施設係と調整中。 ・ 工事期間中の授業について 特に体育施設が利用できないことへの対応が必要である。
	現校舎の改築	・ 1回目取り壊し 8月上旬 仮囲い設置、8月中旬足場設置等準備工事、8月下旬～解体工事 ・ 2回目取り壊し・既存校舎改修工事 10月下旬から工事開始予定 ・ ネットワークやコンセントの場所など細かな内容について、再編推進室及び施設課と密に連絡を取り合いながら進めている。
	備品の整備	・ 両校120周年記念事業の一環として、備品・環境整備などを両校同窓会に要望している。
E: 生徒会	生徒会組織	・ 現小諸高校の生徒会組織を基本とした体制とすることが決定済み、生徒会会則作成を始めている。
	部活動	・ サッカー、レスリング、弓道、男子バドミントン競技が合同チームとして総体に出場した。 ・ 小諸商業高校工事中の練習場所の確保など課題を整理して対応している。
	文化祭	・ 7月上旬文化祭にて合同企画（前夜祭合同企画、創作ダンス）を実施した。
	生徒会行事	・ 能登半島地震への募金活動を協力して行うなど、生徒会同士が話をし協働できる部分から始めている。
	標準服検討	・ プレザー、ネクタイ（リボン）のデザインが決定。試作品を用いて広報活動を始める。体験入学（7月29日小諸高校、8月2日小諸商業高校）にて中学生にお披露目予定。
F: 行事検討	文化祭	・ WG Eにて検討を進めている。
	スマイル小商店街	・ 10月中旬に実施する方向で進める。
	音楽科 定期演奏会	・ 10月下旬に実施する方向で進める。ホールの予約状況により実施日の変更あり得る。
	修学旅行・研修旅行	・ 11月中旬以降～12月上旬にかけて実施。平和学習への取り組みは継続し、旅行場所については学年で決定する。
	新たな学校行事	・ 小諸商業高校で実施している合唱コンクールにおいて、令和6年度は小諸高校音楽科の職員、生徒による練習のお手伝いや審査員をお願いするなど協力してもらうように進めている。新校での実施は、WGにて検討する。

■小諸義塾高校（仮称） 教育課程表（図） 【普通科】

※1 令和8年度入学生教育課程（図）

必履修科目 学科履修科目 探究 専門科目

1年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		数学Ⅰ			地学基礎		化学基礎		体育		保健	芸術Ⅰ		家庭基礎		英語コミュニケーションⅠ		数学A		論理・表現Ⅰ		探究	LHR	

2年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	公共		生物基礎		体育		保健	情報Ⅰ		論理国語		古典探究		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		数学Ⅱ			総合選択A 3単位		日本史探究		英語演習		探究	LHR			
			物理基礎																				地理探究		数学B	数学C					
																									簿記		文学国語				
																									マーケティング		理科基礎				
																											音楽Ⅱ				
																											美術Ⅱ				
																											書道Ⅱ				

3年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	体育		論理国語		古典探究		英語コミュニケーションⅢ			数学Ⅲ		数学B		数学C		物理		総合選択B 3単位			数学探究Ⅰ		総合選択C 2単位		化学		探究	LHR			
													政治経済				生物					国語探究Ⅰ		情報探究		世界の地理					
													生物		日本近現代史		理科探究α					英語探究Ⅰ		英語探究Ⅱ		数学探究Ⅱ					
													日本近現代史		世界の地理		英語探究Ⅰ					音楽表現		理科探究β		理科探究γ					
													世界の地理		数学探究Ⅲ		国語探究Ⅰ					総合社会		日本史特講		文学国語					
															国語探究Ⅱ		英語探究Ⅰ							探究音楽		情報Ⅱ					
															地学探究		政治経済							探究美術		保育基礎					
																								探究書道		数学探究Ⅳ					
																								スポーツ		英語会話					
																								フード デザイン		ソフトウェア活用					
																								ソルフェージュ 基礎		文学国語					



■小諸義塾高校（仮称） 教育課程表（図） 【商業科】

※1 令和8年度入学生教育課程（図）

必履修科目 学科履修科目 探究 専門科目

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
1年	現代の国語		言語文化		歴史総合		数学Ⅰ		科学と人間生活		体育		保健		芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			簿記			情報処理		ビジネス基礎		探究	LHR					
																													ビジネス探究プログラム				
2年	公共		体育		保健		家庭基礎		論理国語			英語コミュニケーションⅡ			数学A		コース <原価計算・ソフトウェア活用> <プログラミング・ソフトウェア活用> <財務会計Ⅰ・原価計算>						マーケティング		日本史探究		課題研究		探究	LHR			
																													スマイル小商店街				
3年	地理総合		体育		生物基礎		文学国語			英語コミュニケーションⅡ			コース <商品開発と流通・ビジネス法規・ビジネスコミュ> <ネットワーク活用・プログラミング探究> <財務会計Ⅱ・ソフトウェア活用>						数学探究Ⅰ	情報探究	課題研究		探究	LHR									
																													スマイル小商店街				
																							国語探究Ⅰ	英語探究Ⅱ									
																							英語探究Ⅰ	日本史特講									
																							音楽表現	探究音楽									
																							総合社会	探究美術									
																							ビジネス法規	探究書道									
																							観光ビジネス	スポーツ									
																							数学Ⅱ	フードデザイン									
																							財務会計Ⅰ	小論文									
																												デュアル実習	ソルフェージュ基礎				
																												数学探究Ⅴ					

総合選択A  
3単位

総合選択B  
3単位

総合選択C  
2単位

■小諸義塾高校（仮称） 教育課程表（図） 【音楽科】

※1 令和8年度入学生教育課程（図）

必履修科目 学科履修科目 探究 専門科目

1年

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
現代の国語		言語文化		歴史総合		数学Ⅰ			科学と人間生活		体育		保健	英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎		ソルフェージュ			音楽理論	音楽史	合唱合奏	重唱重奏	主専攻		副専攻	探究	LHR	

2年

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32						
公共		生物基礎		体育		保健	情報Ⅰ		論理国語		古典探究		英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅰ		ソルフェージュ			音楽理論	演奏研究	合唱合奏	重唱重奏	主専攻		副専攻	探究	LHR								
										文学国語																											

3年

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32								
地理総合		体育			論理国語		古典探究		英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅱ		音楽理論	音楽史	合唱合奏	重唱重奏	主専攻		副専攻		ソルフェージュ	ソルフェージュ	演奏研究	探究	LHR													
							文学国語							国語探究Ⅲ																									
																								総合選択C 2単位				情報探究	英語探究Ⅱ	日本史特講	小論文	デュアル実習	数学探究Ⅴ						

# 小諸義塾高等学校

## 「探究」ステップ

高校生の今だから  
できることを探る・究める

### 1 年次



守

### 探究の基礎作り

全学科：1 単位同時展開  
＜商業科＋2 単位（※）＞

- ・ 自分軸の確立
- ・ 地域・社会の理解
- ・ 探究学習でのプロセス修得
- ・ 進路・社会・教科の有機化

自分を知り周りを知り  
将来を見る

### 2 年次



破

### 地域を含めた様々な フィールドでの探究

全学科：2 単位同時展開

- ・ 地域との連携  
自分は何ができる？
- ・ ゼミでの探究  
他の人の探究に付き添う
- ・ 修学旅行を舞台に探究  
遠くの世界を見つめる
- ・ 自分の進路探究  
具体化していく

いろいろな探究を行い  
将来を具体化する

### 3 年次



離

### それぞれの探究

全学科：2 単位同時展開

- ・ 生徒の興味・関心に基づく課題  
(例) やりたい仕事の将来を探究  
専門分野のさらなる深化  
音楽・部活動...
- ・ 自己の進路に関する課題  
(例) 受験科目講座 特講  
資格取得、検定への挑戦
- ・ 地域や学校の特色に応じた課題  
(例) 地域イベント参加  
自分たちで学校改革
- ・ 現代的な諸課題に対応する  
横断的・総合的な課題  
(例) 小諸の課題に取り組む  
マイプロジェクト参加

教科学習をベースに  
一人一人が自由に学ぶ

